



〔拡大版〕

日高町消防団が準優勝 — 第25回和歌山県消防ポンプ操法大会 —

7月27日(日)、田辺市大塔中学校において、第25回和歌山県ポンプ操法大会が開かれ、日高町消防団から、選手7人が出場しました。

大会で、小型ポンプ操法の部に出場した選手らは、きびきびとした動作で指示を出し、ホースを伸ばして放水の体勢をとるなど、実際の消火活動さながらの動きを披露。日高広域消防本部の協力のもと、およそ2か月間におよんだ訓練の成果を存分に発揮し、準優勝に輝きました。

選手の武内久直さんは「訓練は大変でしたが、準優勝という成果を上げることができ、嬉しく思っています。今回身につけた技術を、これからの消防団活動に生かせるように、さらに精進したいと思います」と話されました。

出場した選手は下記のとおりです。

【選手紹介(敬称略)】

武内久直、山田周平、楠本卓也、白井利弥、山中雅嗣、松本健児、上畑考士

